

神高SSH通信2015

SSH通信とは？

本校は平成 16 年度から文部科学省より SSH の指定を受け、さまざまな事業を展開しています。本校の 1 期目 (3 年間)、2 期目 (5 年間) は終了し、今年度は 3 期目 (5 年間) の 3 年目を迎えています。SSH 通信ではそうした取り組みを紹介し、皆さんの活動を活性化するのが目的です。SSH 事業に関する様々な情報を発信しています。また、保護者の方にも読んでもらいましょう。さらに、本校 HP にも随時この通信を掲載していきますので、そちらもどうぞご覧ください。カラーで閲覧できます。

◎神戸高校 HP : <http://www.hyogo-c.ed.jp/~kobe-hs/>

SSHとは？

SSH (Super Science High school : スーパーサイエンスハイスクール) とは、文部科学省が先進的な理数教育等を行う高校等を指定し支援する事業で、その趣旨は「高等学校等における先進的な科学技術、理数系教育を通して、生徒の科学的能力及び技能並びに科学的思考力、判断力及び表現力を培い、もって、将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図ることとする。」とされています。そして、指定された学校は国から多額の補助金を受けてその活動を展開します。

SSH 指定校は全国で「約 200 校」(平成 27 年度) あり、今年度は、兵庫県では本校を含めて「9 校」(神戸高、尼崎小田高、三田祥雲館高、明石北高、六甲アイランド高、加古川東高、豊岡高、武庫川女子大附属高、龍野高) が指定を受けています。

ちなみに、文部科学省が指定をしていますが、文部科学省が所管する独立行政法人科学技術振興機構 (JST) が、指定校に対し、研究開発を行う上で必要な経費等の支援をしています。

本校は、「8つの力」の育成を目指しています

本校では、SSH 事業の対象である生徒の皆さんに、将来国際社会で活躍してもらいたいと期待しています。そして、そのために必要な力を「グローバル・スタンダード (8 つの力)」と名付け、この育成のためにさまざまな事業を展開しています。

☆8つの力

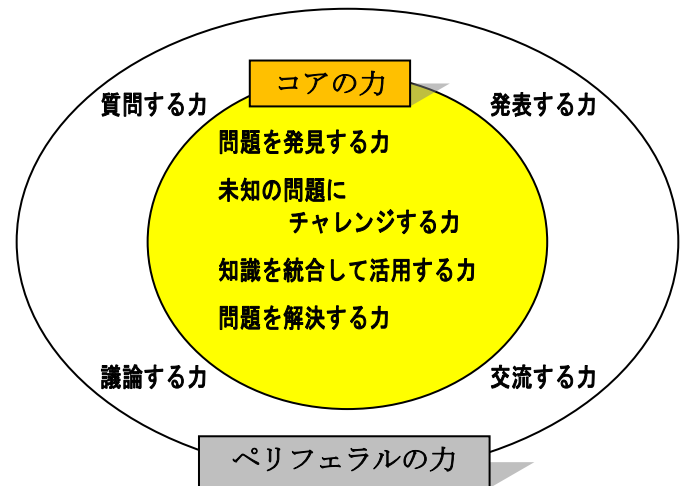
コアの力 (4つ)

- ・問題を発見する力・未知の問題にチャレンジする力
- ・知識を統合して活用する力 ・問題を解決する力

ペリフェラル*の力 (4つ)

*周辺領域のこと

- ・質問する力 ・議論する力
- ・発表する力 ・交流する力



SSH事業の情報

SSH 関連事業の情報はこの SSH 通信はもちろん、主に以下の場所で掲示・紹介されていますので是非これから注意して見てください。これらの SSH 関連事業の質問、問い合わせは総合理学科まで。

- 科学館 1F と 2F (課題研究等のポスターを掲示、大学パンフレットなどを設置)
- 生徒昇降口 掲示板 (SSH 通信を掲示)
- 総合理学科職員室前 掲示板 (SSH 通信、イベントなどのポスター等を掲示)

総合理学科職員室と新職員紹介

総合理学科の職員室は職員室のすぐ隣(西側)にあります。また、総合理学科職員室前には、専用掲示板を設置しています。専用掲示板にはSSH通信をはじめ、SSH関連事業の紹介、科学系オリンピック、その他イベントなどのポスター等を掲載します。こまめにチェックし、興味関心のある企画やイベントがあれば、積極的に参加して下さい。

平成27年度の総合理学部職員を紹介します。

教員6名、事務員2名



総合理学ライブラリの案内



科学館2階理科講義室内に、講談社ブルーバックス100冊の科学館ライブラリーを設置しています。これらの本は、ブルーバックス創刊100周年を記念して講談社から寄贈を受けたものです。本の選定は、みなさんの役に立つようにと神戸高校の先生方にしていただきました。昼休みや放課後に、興味の湧いた本を自由に閲覧してください。また、課題研究などのテーマの周辺の学問的基本事項を学習するために利用するとよいでしょう。なお、貸し出しは行っていません。この部屋の中でのみ利用してください。借りたい人は、同じ本が図書室にもありますから、そちらで借りてください。今後、教職員のみなさんや卒業生から寄贈を受けるなどして蔵書を増やしていきます。

未来医XPO'15で神高生が発表を行いました

4年に1度行われる各医学関係学会の連合した総会、日本医学会総会の一般公開展示(未来医XPO'15～あなたの暮らしと医の博覧会～)が3月28日(土)～4月5日(日)の9日間に渡って神戸のポートアイランドで開催されました。未来医XPO'15は多くの一般市民と医学医療関係者の交流、次世代を担う小学校高学年から高校生に医学と医療を中心に科学への興味をもってもらうイベントです。3月31日(火)には、県内SSH指定9校がポスター発表し、神戸高校生も発表を行いました。小学生から年配の方まで幅広い層の方に説明を行いました。また、ノーベル賞を受賞した山中伸也先生が開発したiPS細胞のブースは神戸大学医学部の青井貴之先生(本校44回生)の企画運営で、そのブースに「細胞」を説明するポスターをこの春卒業した67回生(氏名略)さんが作成し、展示しました。また、67回(氏名略)さん、(氏名略)さん、(氏名略)さんの3名(3名とも神戸大学医学部医学科へ進学)がiPSブースのアシスタントとして、来場者に解説や質問に答えるサポートを行いました。



本校67回(氏名略)さんと作成したポスター「細胞とは」



iPS細胞のブース 本物のiPS細胞を見ることができました。心臓に分化したiPS細胞は鼓動を打っています。



一般来場者に説明する、本校総合理学科3年生



「未来医XPO'15」SSH校発表者